

第3学年 給食の時間 学習指導案

1. 題材 学校きゅう食のれきしを知ろう

2. 指導にあたって

わが国の学校給食は、1889(明治22年)年に山形県鶴岡町(現在の鶴岡市)の私立忠愛小学校で貧困家庭の児童を対象に、昼食を無償で提供したものが起源とされている。

戦後の学校給食は食糧不足の中、栄養失調の子どもたちを救済することから始まったが、子どもたちの食環境は大きく変化してきた。豊かな食事環境の中で、食事の重要性や楽しさを理解したり食べ物の命や給食に係わる人への感謝の心を持つ事などが重要になっている。

戦後学校給食が開始された日を記念して作られた給食週間に、学校給食の歴史を振り返り、生きるために食べる事が必要であった時代を知ることで、給食を大切にすることをもち、食べ物の命や給食に係わる人への感謝の気持ちを持たせることで残さず食べようとする態度を育てたい。

3. 食育の視点

学校給食の歴史がわかり、給食を作ってくれた人に感謝の気持ちを持って食べることができる。

(食文化)(感謝の心)

4.指導計画 (全1時間10分)

第1次 学校きゅう食のれきしを知ろう 10分 (本時)

第2次 学校きゅう食のれきしを理かいし、食べることの大切さを考えよう。1時間 (特別活動)

5. 本時のねらい

○学校給食の歴史について理解することができる。(知識及び技能)

○学校給食の歴史について理解し、食べることの大切さを考えて残さず食べようとするすることができる。

(思考力、判断力、表現力等)

6. 本時の活動

学習活動と内容	指導上の留意点 評価(◆)	資料
1.「学校きゅう食のれきしを知ろう」の紙芝居を見る。	<ul style="list-style-type: none"> ○「学校きゅう食のれきしを知ろう」の紙芝居を読む。 ○学校給食が始まった理由を知らせる。 ○明治 22 年(1889 年)に日本で最初の学校給食が始まった山形県鶴岡町(現鶴岡市)の私立忠愛小学校について知らせる。 ○太平洋戦争中の給食を知らせる ○昭和 20 年(1945 年)の頃の子どもの様子を知らせる。 ○昭和 21 年(1946 年)12 月 24 日に始まった、学校給食について知らせる。 ○昭和 51 年(1976 年)にごはん給食が始まった事を知らせる。 ◆学校給食の歴史について理解している。(知識・技能) 	「学校きゅう食のれきしを知ろう」の紙芝居
2.まとめと振り返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○学校給食の歴史を振り返り、食べ物や給食を作ってくれている人へ感謝する気持ちを持って食べるように付け加える。 	

7. 板書計画

黒板前に紙芝居を設置して展開。右写真参考。



指導資料 (印刷はパワーポイント資料より可能)

**学校きゅう食の
れきしを知ろう**

学校きゅう食が始まったのはいつでしょうか？

明じ22年(1889年)
大正12年(1923年)
昭和22年(1947年)

学校きゅう食が始まった理由は何でしょうか？

食べものがあまったから
べんとうを持ってこれない子どものため
食事マナーを学ぶため



大正12年

五色ごはん えいようみそしる



昭和17年

すいとんのみそしる

1945(昭和20)年ごろ

6年生 男子の平きん

1948(昭和23)年 2021(令和3)年



130.4cm



145.9cm



だっしふんにゅう

肉・野さいの
に物



昭和51年

牛にゅう

カレーライス



今のきゅう食

1月24日から1月30日

学校給食が始まったことを思い出となるように残しておくための学校きゅう食週間



いただきます

ごちそうさま